

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月26日
【会社名】	ライオン株式会社
【英訳名】	Lion Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役兼社長執行役員 竹 森 征 之
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	東京都台東区蔵前一丁目3番28号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) ライオン株式会社大阪オフィス (大阪市中央区北久宝寺町三丁目6番1号本町南ガーデンシティ) ライオン株式会社名古屋オフィス (名古屋市中区錦二丁目3番4号名古屋錦フロントタワー)

1 【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

当社代表取締役兼社長執行役員 竹森 征之は、当社の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用しています。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものです。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性があります。

2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

財務報告に係る内部統制の評価は、当事業年度の末日である2025年12月31日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠しています。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制（全社的な内部統制）の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定しています。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行いました。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社並びに連結子会社及び持分法適用会社について、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定しました。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、金額的及び質的影響並びにその発生可能性を考慮して決定しており、当社、連結子会社11社及び持分法適用関連会社1社を対象として行った全社的な内部統制の評価結果を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定しました。なお、連結子会社12社及び持分法適用会社3社については、金額的及び質的重要性の観点から僅少であると判断し、全社的な内部統制の評価範囲には含めておりません。

当社グループは、日用品等を中心として一般用消費財事業、産業用品事業、海外事業等を営んでおり、連結ベースにおける事業拠点の規模を適切に表す指標として売上高（連結会社間取引消去後）が適切であると判断しました。

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、財務報告に対する金額的及び不正リスク要因を含む質的重要性を考慮して決定し、全社的な内部統制の評価が良好であることを踏まえ、前連結会計年度の連結売上高の金額や経営環境の変化等を加味した上で、連結売上高のおおむね3分の2に達している3事業拠点を「重要な事業拠点」としました。なお、当連結会計年度の売上高（連結会社間取引消去後）をもって再検討し、当該評価範囲が適切であることを確認しています。

また、選定した重要な事業拠点においては、当社グループは日用品等の製造・販売を主たる事業目的としていることから、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として、売上高、売掛金及び棚卸資産に至る業務プロセスを評価の対象としました。さらに、選定した重要な事業拠点にかかわらず、それ以外の事業拠点を含めた範囲について、重要な虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスやリスクの大きい取引を行っている事業又は業務に係るプロセスを財務報告への影響を勘案し、重要性の大きい業務プロセスとして評価対象に追加しております。具体的には、固定資産の減損、税効果会計、販売促進費に係るプロセス等を評価の対象としております。

3 【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当事業年度末日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効であると判断しました。

4 【付記事項】

該当事項はありません。

5 【特記事項】

該当事項はありません。